

笑楽幸

土佐清水市立清水小学校
校長室便り 令和3年12月24日

2学期も終わりです

終わってみればあっという間の2学期だったように思いますが、みなさんはどうだったでしょうか。

1年延期となった東京オリンピック、パラリンピック、無観客とは言え、夏休みを中心に人の往来があり、コロナ感染症が再び拡大するのではないかと考えていました。

11月頃までは、全国で新規感染者が確認されていましたが、一人一人が気をつけて感染症予防対策が徹底され、ワクチン接種が進んだことなどから、ずいぶん感染拡大が抑えられてきました。学校では、2学期の前半には外部との交流も制限してきましたが、後半では去年中止でできなかった行事についても、感染症対策を取りながら少しずつこれまでの行事にも取り組んできました。

その中でも大きかったのが修学旅行でした。四国中国地方においては感染者が少なかったこともあり、内容については見直しをしましたが、当初計画していた広島・岡山方面の修学旅行も実施できました。内容については前回の校長室だよりで触れましたが、本当に実施できて良かったと思います。



『七菌八起』

先日、今年の1年の出来事を漢字四文字で振りかえる「創作四字熟語」が発表されました。それが『七菌八起』。読み方は、「ななころなやおき」です。

リバンドがあってもコロナに負けずに起き上がるろうとの思いを表した言葉でした。なかなか上手いこと考えられたことばだと思いました。

都市部を中心に「オミクロン株」の市中感染も確認されるようになってきており、感染拡大により、さまざまなことが再び制限を受けることになれば、そこから起き上がるのは大変なことだと感じています。専門者会議の方からは、「ステイホームは必要ないが、年末年始の慎重な行動が感染拡大を大きく左右する」とも述べられていました。この病気だけではないですが、感染すれば命にも係わってきます。これ以上いろいろなことが制限されたりしないように…七菌八起で終わるように年末年始も気をつけてほしいものです。

明日からは冬休み

いよいよ明日からは冬休みです。今年の冬休みは17日間と昨年よりも4日も多く休みがあります。高学年では終業式で話したことをしっかり振り返って3学期からの生活に活かせるように準備をしてほしいものです。

さて、冬休みは短い期間の中に、節目節目のいろいろなことがあります。毎年のことですが、先ずは新年を迎えるにあたって大掃除。大掃除は実は「神事」なのです。自宅のすす払いを行い、神様を迎える準備をするのが目的と言われていますが、一番はやっぱり家の中をきれいにしておき気持ちよく新年を迎えると言うことが大切になると思います。家族の一員として、自分でできることは頑張り、手伝いをするなど積極的に活動してほしいと思います。

もう一つ頑張してほしいことがあります。楽しいことが続くと、生活リズムも乱れがちになります。ついつい夜更かししてしまうのが冬休みです。クリスマスは終わりましたが、大晦日、お正月と楽しいことばかりですが、大事なものは生活のリズムです。今年は少し長い冬休み。基本的な生活習慣についてぜひご家庭で話し合っ、冬休みを楽しく過ごして下さい。

また繰り返しになりますが、何より人の往来も増えるこの時期です。昨年に引き続き感染症予防をとりながらの生活、行動をとることが大切になります。

報道等で感染者数が増えてくると気をつけなければという気持ちが強くなりますが、四国や県内で確認されていなければ気の緩みにも繋がります。〇〇しとけば良かったではすまないため、今一度自分たちでできることをしっかりと取り組み続けて、元気に生活してほしいものです。

2学期を終えるにあたり

今年も感染症予防対策を取りながらの生活となったため児童はもとより保護者のみな様にも大変ご迷惑、ご不便をおかけしましたが、いつも清水小学校の教育活動にご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。本当に有り難うございました。

マスクの着用や手指消毒、手洗いうがいの推奨など毎日気をつける必要があり、子ども達にとっては我慢の生活は続きましたが、本当に良く頑張ってくれたおかげで、無事に2学期の終業式を迎えることができました。あらためて保護者のみな様にお礼申し上げます。

さて来年はトラ年です。『虎は千里行って千里帰る』と言うトラにまつわることわざがあります。虎は1日に千里を往復できると言われていることから、勢いが盛んなさまと言う意味になりますが、困難な出来事に対して勢いを付けてしっかり向かい合っ、まいりたいと思います。



本当に今年も有り難うございました。みなさま、よいお年をお迎えください。

